

3月定例議会

議会報告

[発行者]

市議会議員

渡辺 秀雄

荒井字三本松21

☎ 0243-33-5841

Email: botansaita2007@gmail.com

Blog: http://hideo-watanabe.com/

2019年度予算編成スローガン

新たなステージへ

笑顔あふれる人と地域が輝くまちもとみや

一般会計当初予算

172億3千万円

今年度は本宮駅周辺東西アクセス整備が本格的となるほかは、各放射能対策費や基金積立金、高木公民館整備費の減などにより、前年度と比較して7千万円少ない当初予算となっております。

(参考：東日本大震災前の平成23年度一般会計当初予算は123億2,700万円でした。)

主な新規・重点事業等の予算

《新規》

- ・ 出産ママタクシー助成事業 1,183千円
- ・ 不育治療費等助成事業 1,000千円
- ・ 学校施設等長寿命化計画策定事業 10,010千円
- ・ 英国庭園フラワーフェスティバル事業 2,995千円
- ・ 若手農業者団体育成事業 1,178千円
- ・ 商工業振興施設管理事業 27,727千円
地域交流センター管理運営委託料等
- ・ 電気自動車充電設備整備実施設計委託料 1,677千円
- ・ 防災通信施設整備事業 179,750千円
白沢地区屋外子局デジタル化等
- ・ 地域防災計画改訂事業 3,358千円
- ・ 防災行動計画策定事業 3,129千円
- ・ 防災マップ作製事業 6,050千円
- ・ 都市機能・地域拠点強化推進事業 6,175千円
- ・ 市民が主役のまちづくり推進事業 4,239千円
セミナーやワークショップ等の開催
- ・ 復興ありがとうホストタウン事業(一部新) 5,350千円
- ・ 英国交流推進事業(一部新) 19,969千円
- ・ 休日周遊バス運行事業(一部新) 5,360千円

《拡充》

- ・ 民間認可保育所・保育園支援費 208,040千円
- ・ チャレンジ学習奨励事業 3,707千円
- ・ 国内派遣交流事業 1,977千円
- ・ 子ども安全対策会議運営事業 1,580千円

《継続》

- ・ 子ども医療費助成事業 181,212千円
- ・ 予防接種事業 82,288千円
- ・ 放射線健康管理対策事業 23,938千円
- ・ 住宅等除染事業 786,752千円
- ・ 農地等除染事業 2,022,000千円

- ・ 上ノ橋先線道路整備事業 17,896千円
- ・ 本宮駅周辺東西アクセス整備事業 1,858,938千円
- ・ 橋りょう維持事業 200,306千円
五百川跨線橋維持修繕
- ・ 国保特別会計繰出金 189,087千円
- ・ 後期高齢者医療負担費 271,888千円
- ・ 後期高齢者医療特別会計繰出金 69,247千円
- ・ 介護保険特別会計繰出金 405,098千円
- ・ 水道事業会計高料金対策繰出金 30,000千円
- ・ 公共下水道事業会計繰出金 363,884千円
- ・ 学校給食事業(自校式・センタ-型) 120,190千円
- ・ 市民プール管理運営費 52,278千円
- ・ 市債元金償還 978,783千円
(前年度比13,683千円増)
- ・ 市債利子償還 95,028千円
(前年度比25,289千円減)
- ・ 安達地方広域行政組合負担金 908,612千円
(前年度比67,991千円増)
- 内訳 総務管理費等 31,549千円
- 斎場管理費等 32,515千円
- ゴミ、し尿処理費等 469,378千円
- 常備消防費等 375,170千円



会計別予算の前年度対比

2019年度		前年度	
・一般会計	17,230,000千円	17,300,000千円	
	(前年度比0.40%減)		
・特別会計	6,534,433千円	7,374,271千円	
・国民健康保険	2,835,153千円	2,939,352千円	
・後期高齢者医療	291,816千円	279,585千円	
・介護保険	2,698,424千円	2,595,093千円	
・公共下水道事業 公営企業会計へ		851,508千円	
・工業用地造成事業	594,420千円	594,113千円	
・工業用地資産運用事業	114,620千円	114,620千円	
・水道事業会計(収益的支出)	977,267千円	921,568千円	
	(前年度比6.04%増)		
・公共下水道事業会計(収益的支出)	733,675千円		

平成30年度3月補正予算(第8号)

市税の増収(1億4千万円)や支障物件補償費などの収入により、2億8,966万5千円増の207億529万7千円(前年度同期148億349万9千円)となりました。

※今回の一般質問

Q土地の開発申請に対して市はどこまで関わって修正、指導等をしているのか。

A開発指導要綱に基づき処理している。専門的なことは県の方で審査している。

Q空き家等対策計画案が示されたが、空き家の約4割は腐朽破損の状況にあるという。適正な管理が行われないことから、安全性の低下、公衆衛生の悪化、景観の阻害などの問題が懸念される。どのように対処していくのか。

A5年に一度程度は全体の空き家数を把握し、実態を把握しながら対処にあたっていきたい。

Q人口3,500人足らずの群馬県の川場村には年間180万人もの人が訪れるそうである。首都圏の自治体等の施設の誘致を検討してみてもどうか。

A都市部の自治体でも将来の財政負担を考慮して施設の統廃合がみられる中、なかなか難しい面があると思われる。

Q本宮市に來れば手に入るといったような本宮ブランドをつくり出すため、農業団体や商工団体に支援していく考えは。

A本宮農業創造事業のワークショップの中で、ブランド化を図ってはどの意見もあった。内容を進化させるべく調査研究をしていきたい。

・予算編成方針から

Qホストタウン事業や英国交流推進事業などの専門部署を設けるが本市にどのようにして外国人を呼び込もうとしているのか。

A英国の子供たちやオリパラ関係者との交流を継続して深めていく積み重ねの中で、来訪者の増加につなげていきたい。

予算審査でよく理解できない点(総括質疑で)

○電気自動車充電設備整備事業について

約1,700万円ほどかかるというが、市役所に設置して、効果は期待できるのか。設置場所等実情を調査してからの取り組みでもよいのではないか。

○出産ママタクシー助成事業について

出産時の入退院、一か月健診のためにタクシー利用券を支給するというが、タクシーを利用しない人の公平性が疑問視される。



○地域交流センター指定管理者の指定

(株) Mot.Comもとみや

代表取締役 佐々木嘉宏

期間 平成31年4月 1日から

令和 6年 3月31日まで

※ 人事案件

次の方の任命等に同意いたしました。

◎副市長

渡辺正博さん (新任 仁井田)

◎教育委員会委員

古宮博文さん (再任 本宮)

◎選挙管理委員会委員

佐々木光一さん (再任 本宮)

佐藤安雄さん (再任 和田)

松本和子さん (新任 本宮)

石川義弘さん (新任 白岩)

◎固定資産評価審査委員会委員

鈴木文男さん (再任 荒井)

渡邊傳壽さん (新任 白岩)

伊藤クニさん (新任 本宮)



陳情の取り扱い

「公共建築物等への瓦屋根仕様の採用および木造住宅の耐震補強改修時の屋根瓦葺替えについての陳情書」は、採用実績もある中、状況を勘案して採用を判断すべきとの見解から**不採択**となりました。

意見書の提出

「教職員の長時間過密労働の解消にむけた意見書」を内閣総理大臣ほかに提出することになりました。

あとがき

東日本大震災から8年が過ぎ、本宮市第二次総合計画初年度の各種事業がスタートします。「笑顔あふれる人と地域が輝くまちもとみや」を築くことを目指しており、常に市民目線で市政を見ていくことが大切と思っています。

地域交流センターが完成し、今年度の大きな事業である本宮駅周辺東西アクセス整備事業が、本宮駅舎取り壊し工事から着手されました。中心市街地の活性化に大きな期待がもたれますが・・・。

この冬は積雪も少なく穏やでした、春になって季節外れの雪が降りましたが、自然災害等のない平穏な年であることを祈ります。